

ぐんま広報

県人口：1,956,027人
対前月：-682人
男：965,890人
女：990,137人
世帯数：792,796世帯
(県移動人口調査：平成30年2月1日現在)

No.347
2018 4

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎ 027-226-2162 ☎ 027-243-3600
県ホームページ <http://www.pref.gunma.jp/>



多々良沼公園(館林市・邑楽町)

県内のサクラの開花情報をお知らせしています。「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ) <http://gunma-dc.net/>

平成30年度群馬県予算

「ぐんまの未来創生予算Ⅱ」 7,330億円

県総合計画に基づき、人づくりや社会基盤づくりなど未来への投資を着実に進め、群馬らしさを活かした豊かな社会の実現に向けた「ぐんまの未来創生予算Ⅱ」を編成しました。

当初予算の編成に当たっては、県総合計画「はばたけ群馬プランⅡ」における三つの基本目標である「地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり」「誰もが安全で安心できる暮らしづくり」

「恵まれた立地条件を活かした産業活力の向上・社会基盤づくり」の実現に向け、引き続き13の政策を着実に推進することを基本方針としました。

主な財源である県税収入は、昨年度の当初予算を上回る2,480億円を見込みましたが、一昨年度決算の水準には届いていません。また財政調整基金や減債基金といった積立金の残高は年々減少する一方、社会保障関係費などの歳出は増加し、

厳しい財源状況となりました。

そのため、地域福祉基金を新たに切り崩し、本県の未来に向けた事業にはぐんま未来創生基金を活用し、残高の抑制に努めつつ必要な額の県債を発行することで財源を確保しました。なお財政調整基金は10億円の残高を確保し、災害などの緊急時に備えることとしました。

県総合計画の3年目となる今年度は、本県の人口減少対策の要となる群馬コンベンションセンターの建設が本格化します。

13の政策をさらに推し進め「人・モノ・情報」を呼び込むという新たな発想で本県の未来を創生し、県民の皆さんが安心して幸せを実感でき、将来にわたって住み続けたいくなる「魅力あふれる群馬」の実現を目指して、当初予算の効果的な執行に全力を挙げてまいります。
(第1回定例県議会知事発言から)



予算の提案説明をする大澤正明知事

重点施策

1 群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」整備の推進 108億7,593万円

本県の優れた拠点性を活かし、県内産業の活性化や雇用の場の創出などを図るため「人・モノ・情報」の交流拠点となる「Gメッセ群馬」の建設工事を進めます。またロゴの制作や指定管理者の選定など、32年春の開所に向けた準備を進めます。

さらに県内全域へのコンベンションの誘致や開催支援を行う他、県内事業者のコンベンション関連産業への参入を支援します。



群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」完成イメージ図

2 ハツ場ダム建設に伴う生活再建の推進 146億4,705万円(うち企業局会計17億2,628万円)

31年度のハツ場ダムの完成に合わせて、引き続きダム湖を中心とした生活再建事業を着実に進めます。

地元の人たちが安心して豊かに暮らせるよう、道路や下水道・地域振興施設などを整備します。

また多くの人に訪れてもらえるよう、川原湯温泉をはじめダム周辺地域の周遊ネットワーク化を図り、魅力ある地域づくりに取り組みます。



建設が進むハツ場ダム(30年2月)

3 地域を支え、経済・社会活動を支える人づくり

群馬の未来を担う子ども・若者や、地域の安心を支える医師・看護職員・介護人材などを育成する他、女性や障害のある人、高齢者、外国人など誰もが活躍できるための施策を進めます。

【主な取り組み】

- ・特別支援学校の受入体制整備
- ・東部児童相談所・一時保護所の整備
- ・医師・介護人材確保対策
- ・子どもの居場所づくりの推進



「ジョブカフェ・マザーズ」での職業相談

4 誰もが安全で安心できる暮らしづくり

認知症施策の推進や、有害鳥獣による農林業被害の防止、自然災害に対する防災・減災対策、振り込め詐欺などの消費者被害防止などに取り組みます。

【主な取り組み】

- ・地域包括ケアの推進
- ・認知症施策の推進
- ・有害鳥獣対策
- ・道路防災や治水・土砂災害対策
- ・学園祭での消防団員募集活動



消防団員による消火活動

5 産業活力の向上・社会基盤づくり

県産農畜産物の販路拡大や中小企業の海外ビジネス支援など、群馬の強みを活かした産業振興を図ります。また道路交通網の整備や、歴史文化遺産を活用した本県のイメージアップを推進します。

【主な取り組み】

- ・農畜産物等輸出促進
- ・交通まちづくり戦略推進
- ・東国文化周知
- ・ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」運営



イタリアで上州和牛などをPR

今月号には「群馬県議会だより 第76号」が折り込まれています。ぜひご覧ください

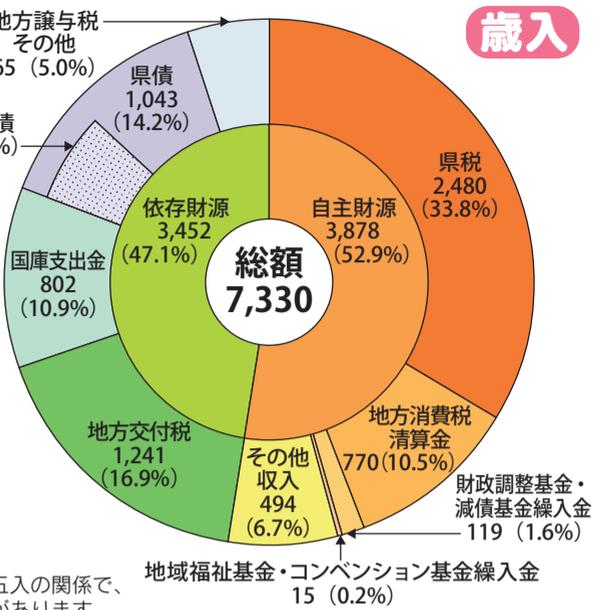
30年度予算の概要

県は、県総合計画「はばたけ群馬プランⅡ」(28～31年度)の3つの基本目標の実現に向け、計画に掲げた13の政策を着実に推進していきます。厳しい財政状況の中で既存事業の見直しを徹底し、県民にとって必要な施策について、

限られた財源を重点的・効率的に配分しました。また昨年度に引き続き、地方創生推進交付金※を活用するなど、歳入の確保に努めます。重点事業や新規事業など、主なものをお知らせします。

(※)：地方における安定した雇用や新しい人の流れの創出、まちの活性化など、地方創生につながる事業を支援する国の交付金

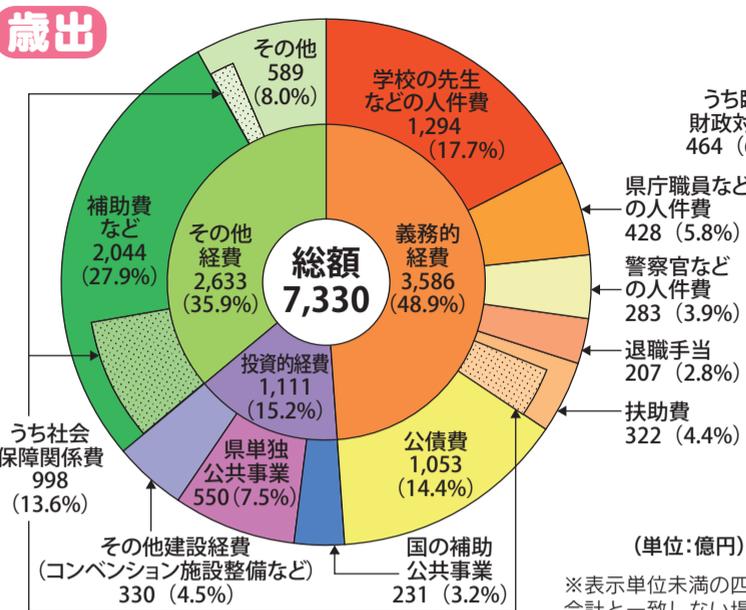
歳入



(単位: 億円)

※表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります

歳出



義務的経費…任意に削減することが困難な経費
扶助費…生活保護費や児童扶養手当など、住民福祉を支えるための経費
公債費…これまでに借り入れた県債の返済金と利子
投資的経費…将来にわたり使用される施設などの建設費
補助費など…負担金、補助金など、県から市町村や民間に対して交付する経費

地方交付税…全国どの地域でも一定の行政サービスを受けられるよう、国が県に交付するお金
臨時財政対策債…地方交付税の不足分の一部を、いったん県で借金をして賄っておくために発行する県債
国庫支出金…使い道を決めて、国から支払われるお金
地方譲与税…国税として集められ、国から県に譲渡されるお金



①群馬の未来を担う子ども・若者の育成

桐生・みどり地区新高等学校整備

新規 1億7671万円

桐生と桐生女子、桐生南と桐生西の高等学校をそれぞれ統合し、33年4月に地域の中核となる新たな二つの高等学校を開校するため、施設整備を進めます。今年度は基本・実施設計などを実施します。

子どもの居場所づくりの推進

一部新規 608万円

子どもたちが地域で安心して過ごせるよう、子どもの居場所づくりに関わる人材の養成講座を実施したり、民間団体による子ども食堂や無料学習塾の立ち上げなどを支援したりします。

東部児童相談所の移転整備

2億7723万円

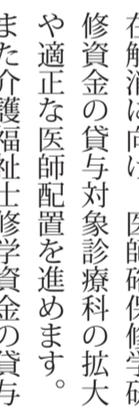
東部児童相談所を移転整備し、相談体制の強化を図ります。また県内2カ所目となる一時保護所を新たに併設し、常態化している中央児童相談所一時保護所の定員超過を解消します。32年度の開設に向け、今年度は実施設計と建設工事を行います。

②群馬の飛躍と地域の安心を支える職業人材の育成

医師・介護人材確保対策

一部新規 5億1710万円

診療科・地域間での医師の偏



④家族の理想実現

総合的な少子化対策推進

一部新規 6396万円

結婚を希望する県民や子育て

看護職員修学資金貸与

一部新規 8498万円

看護職員の確保・定着を図るため、県外の通信制養成所の在学者を新たに修学資金貸与対象とします。また修学資金返還の免除対象施設に、介護老人福祉施設を追加します。

Gターン全力応援など

1億3829万円

若者の県内へのU・Iターン就職を支援するため、合同企業説明会を実施します。また本県独自の学生向けインターシップ「Gターンシップ」を実施し、県外在住の参加者に交通費の一部を補助します。

⑤多様な人材の活躍応援

特別支援学校の受入体制整備

27億7559万円

障害のある生徒が身近な地域で学べるよう、高等部のなかつた沼田、藤岡、富岡、吾妻地域の特別支援学校に今年度から高等部を新設します。また医療的ケアが必要な生徒に対応するため、配置する看護師を増員したり、太田高等特別支援学校に新棟を建設したりします。

家庭を支援するため、学生などが若者の立場から新たな結婚・子育て支援策を県に提案する機会をつくる他、群馬の子育て環境の良さをPRする冊子の作成などを行います。

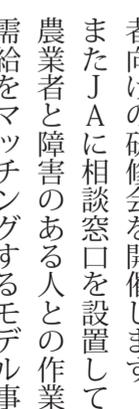
シングルマザー支援のためのシェアハウスモデル事業 新規 546万円

広瀬第二県営住宅の一部のフロアを改修し、地域開放スペースや共有リビングを備えたシングルマザー支援のためのシェアハウスを整備します。またぐんま子育て応援サイト「子育てネット」で支援に関する情報を分かりやすく発信します。

農福連携推進

新規 527万円

障害のある人の農業分野における就労を支援するため、農業



⑥安全な暮らし実現

災害に強い県土を築く防災・減災対策

118億1461万円

局地的集中豪雨や台風などによる災害の防止や被害軽減を図るため、市町村と連携して水害・土砂災害対策をしたり、落石・道路冠水対策などの道路防災を推進したりします。

高崎北警察署(仮称)・太田警察署高林交番整備

一部新規 9090万円

地域住民の安全・安心を確保するため、高崎警察署の管轄区域を分割し、34年度の高崎北警察署(仮称)の開署に向けて基本・実施設計を実施します。また老朽化している太田警察署管内の高林交番を移転・新築します。



昨年度に実施した障害のある人による収穫作業

振り込め詐欺等根絶対策

一部新規 4674万円

通話を自動録音する装置を高齢者世帯に貸し出したり、無人の現金自動預払機(ATM)に音声ガイダンス付きの啓発パネルを設置したりして、関係団体と連携して特殊詐欺対策を強化します。



音声で注意喚起する「のうさぎちゃんパネル」

医療・福祉連携による優しいぐんま推進

地域包括ケアの推進

一部新規 977万円

高齢者の自立した生活を支援するために市町村が開催する自立支援型地域ケア会議に、理学療法士などの専門職を派遣します。また市町村トップセミナーを開催するなど、高齢者の自立支援や要介護状態の重度化防止に取り組めます。

認知症施策の推進

一部新規 5985万円

市町村が実施する「認知症サポーター養成講座」に講師を派遣したり、医療従事者向けの認知症対応力向上研修を実施したりして、認知症の人とその家族が安心して暮らせる体制整備を進めます。

健康寿命延伸対策

一部新規 869万円

県内のウォーキンググループを掲載した「ぐんま元気アプリ」や糖尿病予防指導プログラムを制作し、県民が生涯にわたり健康な生活を送れるよう運動・食習慣の改善を支援します。

優れた群馬の環境の保全・継承

有害鳥獣対策

一部新規 7億8749万円

イノシシやシカなどの有害鳥獣による農林業被害を軽減するため、奥山の鳥獣保護区内での捕獲を強化したり、有害鳥獣の市街地出没を抑制するため、河川の伐木・刈り払いをしたりします。また研修会の充実などにより、捕獲技術の向上を図ります。

地域住民がともに助け合う「地域力」強化

学園祭での消防団員募集活動

新規 90万円

消防団員の減少に歯止めをかけるとともに、次世代の担い手を確保するため、県内大学の学生と協働し、学園祭に消防団員募集ブースを出展します。



群馬の未来を見据えた経済・雇用戦略の展開

農畜産物等輸出促進

一部新規 4591万円

農畜産物などの販路を拡大するため、日本貿易振興機構(ジェトロ)と連携して東南アジアのバイヤーを招き、県内産地との

マッチングを行う商談会を開催します。またイタリアで開催される世界的な食のコンベンション「イデンティタ・ミラノ」に上州和牛やこんにやくなどを出品しPRします。

中小企業の海外ビジネス支援

一部新規 2208万円

県とベトナム政府の間で締結した「経済交流に関する覚書」に基づき、経済・人材交流を促進し、中小企業のビジネス展開の機運を高めるため「G・U・N・M・A・V・I・E・T・N・A・M産業交流祭」を実施します。また中小企業の海外ビジネスを支援するため、ジェトロのハノイ事務所にも職員を派遣します。

群馬の産業の強みを活かす戦略

県産材流通改革促進対策

新規 1470万円

県産材の安定的な供給体制を構築するため、森林組合などの供給者と製材工場などの需要者との需給調整や原木の仕分けなどにかかる経費を助成し、直送販売を促進します。

県産シルクブランド力向上支援

新規 1000万円

県産の高品質生糸を使用したシルク製品の開発支援や通信販売事業者と連携したPRなどにより、県産シルクの需要増加を図ります。

県産農畜産物ブランド力強化対策

4014万円

民間企業と連携し、県産食材を使用したメニューを都内など

の飲食店で提供する「食彩フェア」を開催します。また老舗すき焼き店とのタイアップや県民参加イベントなどにより「ぐんま・すき焼きアクション」を周知し、販売競争力を高めます。



昨年度に都内の飲食店で提供されたすき焼き

魅力ある観光地域づくり推進

一部新規 7565万円

マーケティングなどの専門人材を配置して地域の観光素材の磨き上げや人材育成をしたり、教育旅行を誘致したりします。またJTB全国キャンペーンで栃木・茨城県と連携して魅力を発信するなどして、首都圏からの誘客を図ります。

豊かな文化・魅力を活かしたイメージアップ

ぐんま総合情報センター運営

1億4495万円

ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」を移転し、物産販売などに加え、新たに季節ごとの群馬の食を提供し、食を通じた群馬の魅力のPRします。

世界遺産センター整備・運営

1億8361万円

世界遺産や日本遺産・ぐんま絹遺産の情報発信・解説・調査研究を行う「世界遺産センター」

を富岡市に整備し、31年3月の開所に向け、展示物の製作・設置を行います。

東国文化周知

一部新規 2655万円

AR(拡張現実)技術を使って黒井峯遺跡(渋川市)の当時の様子などを再現した映像を制作します。また県内で出土した埴輪の人気投票「群馬HANU-1グランプリ」を実施して「東国文化」群馬のイメージを発信し定着させます。



県立歴史博物館で展示されている埴輪

「世界の記憶」上野三碑周知

一部新規 500万円

昨年10月にユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑について、登録1周年記念式典の実施やラッピング電車の運行などにより、上野三碑の世界的な価値を県内外に発信します。

稜線トレイル整備・活用促進

一部新規 6684万円

「ぐんま県境稜線トレイル」の未開通部分の整備や既設登山道の再整備、多言語標識の設置などを進めます。また周辺の温泉地などと組み合わせるPRを行い、本県の豊かな自然環境を活かしたアウトドアスポーツに

よる地域活性化を図ります。競技力向上対策・目指せ！未来のアスリートわくわく運動プロジェクト

競技力向上対策・目指せ！未来のアスリートわくわく運動プロジェクト

一部新規 2億600万円

オリンピックやパラリンピック、国民体育大会などで本県選手が活躍できるように、競技団体などが実施する競技力向上対策事業に助成します。また40年に本県で開催される国民体育大会・全国障害者スポーツ大会で活躍が期待される世代の子どもたちを対象に、スポーツ教室などを実施します。

群馬の未来を支える社会基盤づくり

道路ネットワークの構築

210億2723万円

高速交通網の効果を最大限に活かすため、上信自動車道などの「7つの交通軸」の整備・強化を重点的に進めます。



3月26日に開通した国道122号館林明和バイパス

交通まちづくり戦略推進

新規 1億1367万円

公共交通情報のオープンデータ化による路線バス乗り換え検索サービスの充実を図る他、東毛広域幹線道路へのバス高速輸送システムの導入可能性について検討します。



インフォメーション INFORMATION

県ホームページ
<http://www.pref.gunma.jp/>

問い合わせの際は、番号を間違えないようにお願いします

☎は問い合わせ先、☎は申込先、HPはホームページ、✉はEメールアドレスです

*印の施設では、障害者手帳などをお持ちの方とその介護者(1人)は無料です。証明できるものをお持ちください

新生活を始める女性のための防犯対策

春は、就職や進学などで一人暮らしを始める女性が増える時期です。危険から身を守るために自分でできる防犯対策をしましょう。

住宅の防犯対策

- ・窓には、女性の一人暮らしと分かるようなカーテンを掛けない
- ・玄関の外周りは整理整頓し、女性用の傘などを置かない
- ・ドアスコープは、内側に目隠しをする
- ・窓には、補助錠を付けたり防犯フィルムを貼ったりする
- ・ポストには、鍵を付ける

自宅での注意

- ・自宅に着いたら、不審な人がいないか周りを確認してから鍵を開け、すぐに室内に入り施錠する
- ・ごみ出しや近所への買い物など、短い時間の外出でも施錠する
- ・トイレや風呂場などの小窓も施錠する
- ・ドアチャイムが鳴ったら、ドアスコープで相手を確認する
- ・見知らぬ人が訪ねてきた場合は、ドアチェーンを掛けたままドア越しに対応する
- ・洗濯物は外から見えないように干す



外出時の注意

- ・通話やメールをしたり、音楽を聞いたりしながら歩く「ながら歩き」をしない
- ・危険な場所は避けて、人通りが多く人家などのある明るい道を選ぶ
- ・いざというときに逃げ込める場所(交番やコンビニエンスストア、深夜に営業しているスーパーマーケットなど)を調べておく
- ・明るい場所から暗い場所へ移動する時や、道路・階段・エスカレーターなどでは、時々振り返り、不審な人がいないか確認する
- ・混雑している場所では、バッグなどを使用して体を守る
- ・車に乗ったらすぐに施錠する

「女性のための防犯ハンドブック」

防犯に役立つ情報やワンポイント護身術などを、イラスト入りで分かりやすくまとめています。県庁県民センターや県庁消費生活課で配布しています。詳しくはお問い合わせください

☎ 県警察本部子ども・女性安全対策課 (☎027-243-0110内線3451 FAX027-243-7084)、県庁消費生活課 (☎027-226-2356 FAX027-223-8100)



残雪期の至仏山登山道の閉鎖

登山者の危険防止や貴重な植物の保護のため、尾瀬国立公園内にある至仏山登山道を閉鎖します。

閉鎖期間 5月7日(月)～6月30日(土)
※積雪の状況により変更になる場合があります

閉鎖区間 山ノ鼻～至仏山頂～小至仏山～鳩待峠

※鳩待峠から笠ヶ岳に向かう経路は、閉鎖区間を通るため通行できません

☎ 尾瀬保護財団 (☎027-220-4431 FAX027-220-4421)



閉鎖期間中の残雪状況調査

県立大学の運営を公立大学法人に移行しました

県立大学の計画的かつ自主・自立的な運営を図るため、公立大学法人を設立し、4月1日から女子大学および県民健康科学大学の運営を移行しました。

両大学の名称、所在地などに変更はありません。また卒業証明書などの発行は、引き続き各大学で受け付けています。

☎ 県庁総務部総務課 (☎027-226-2023 FAX027-221-2209)、県立女子大学 (☎0270-65-8511 FAX0270-65-9538)、県立県民健康科学大学 (☎027-235-1211 FAX027-235-2501)

望郷ライン・センチュリーライド

期日 8月26日(日)

※前日に「ウエルカムイベント」を開催します

時間 午前7時～午後4時30分

※受付時間 8月25日(土) …午後1時～4時、26日…午前5時30分～6時30分

発着場所 昭和村総合運動公園(昭和村糸井)

内容 自然豊かでロケーションが抜群の「利根沼田望郷ライン」を、交通規則・大会規則を守って自転車で楽しく走ります

コース・距離 ロングライド 110㎞、ミドル 78㎞、ショート 40㎞、エンジョイ 18㎞

※荒天の場合は、中止またはコースを短縮して開催する場合があります

対象 小学生以上で、参加コースを完走できる健康な人

※小・中学生は、成人の伴走が必要です

※18歳未満の人は、保護者の同意が必要です

※ロングライド・ミドル・ショートコースは、中学生以上に限ります

定員 千人(先着順)

費用

- ・一般(高校生以上) …ロングライド・ミドル=6千円、ショート・

エンジョイ=5千円

- ・小・中学生…3千円

申込期間 4月9日(月)～6月11日(月)

申し込み方法 所定の申込用紙

※望郷ライン・センチュリーライドホームページ (<http://blcr.jp>) から申し込みます

申込用紙配布場所 ・☎ 県利根沼田行政県税事務所(沼田市薄根町 ☎0278-22-4338 FAX0278-24-3306)



お知らせ

4月1日から県の組織が変更になりました

第15次県総合計画「はばたけ群馬プランII」および県版総合戦略に掲げた目標の実現に向け、未来創生に向けた取り組みを着実に推進するため、組織改正を行いました。

「コンベンション推進局」の設置

群馬コンベンションセンター(Gメッセ群馬)をはじめ、県内全域へのコンベンション誘致活動をより強力に推進し、県内産業の活性化や新たな雇用の場の創出を図るため、産業経済部に「コンベンション推進局」を設置し、全庁を挙げて推進する体制を構築しました。また同局内に「コンベンション推進課」と「コンベンション施設整備課」を設置しました。

「海外ビジネス支援室」の設置

トナムとの経済交流をはじめ、県内のものづくり企業の海外ビジネス支援や地場産品の輸出促進などを図るため、産業経済部工業振興課に「海外ビジネス支援室」を設置しました。

「水害対策室」の設置

洪水などの水害発生に備えた減災対策の取り組みを進めるとともに、水害警戒時の情報を一元管理し、水害に適切かつ迅速に対応するため、県土整備部河川課に「水害対策室」を設置しました。

「全国高校総体推進室」の設置

2018年度に本県で開催する全国高等学校総合体育大会(夏季大会)の準備を着実に進めるため、教育委員会健康体育課に「全国高校総体推進室」を設置しました。

※詳しくは、県ホームページ (<http://www.pref.gunma.jp/a0700283.html>) をご覧ください。

問 県庁総務部総務課 (☎027・226・2029 FAX027・221・2209)

県有施設の愛称について

県有2施設のネーミングライツの取得企業を決定し、4月1日から愛称の使用を開始しました。

県有施設の名称・愛称

・赤城ふれあいの森(前橋市富士見町) SUBARUふれあいの森 赤城

・ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町) カネコ種苗ぐんまフラワーパーク

問 県庁緑化推進課 (☎027・226・3277 FAX027・223・0154)、県庁蚕糸園芸課 (☎027・226・3126 FAX027・243・7202)

ご利用ください

県優良県産品

県優良県産品は、県内で生産または主たる加工が行われ、一般消費者に販売される加工食品、民・工芸品などの中から、優れたものを県が推奨するものです。

推奨された県産品には「県優良県産品」のマークが付いています。「県優良県産品」をぜひご利用ください。

※推奨品一覧は、県ホームページ (<http://www.pref.gunma.jp/01/g3500027.html>) からご覧になれます。

問 県庁観光物産課 (☎027・226・3386 FAX027・223・1197)



「県優良県産品」のマーク

不動産鑑定士による土地価格などの無料相談会

日程 4月12日(木)、5月10日(木)

時間 午後1時30分〜3時30分

会場 県住宅公社ビル(前橋市紅雲町)

内容 不動産の価値や売買、活用、税金などに関する悩みやトラブルに対して、不動産鑑定士が無料で相談に応じます

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問 県不動産鑑定士協会 (☎027・243・3077 FAX027・243・3071)、県庁地域政策課 (☎027・226・2366 FAX027・243・3110)

募集

要約筆記者養成研修前期課程



要約筆記者として必要な知識などを学ぶ

会場 県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町)

【パソコンコース】

日程 7月24日〜31年1月22日の火曜日(全24回)

※8月14日、12月25日、1月1日を除く

時間 午後6時45分〜8時45分

【手書きコース】

日程 7月26日〜31年1月24日の木曜日(全24回)

※8月16日、12月27日、1月3日を除く

時間 午後2時30分〜4時30分

【共通事項】

内容 社会福祉と聴覚障害者問題の講義や要約筆記の方法と実技、日本語の特性、使用する機器の取り扱い

方法など

対象 次の全てに該当する人

・県内在住で18歳以上である

・全日程に出席できる

・31年度に実施予定の後期課程を受講し、修了後に全国統一要約筆記者認定試験および県聴覚障害者コミュニケーションセッションプラザ要約筆記者認定試験を受験するとともに、合格後は要約筆記者派遣事業に登録し活動できる

※パソコンコースは、タッチタイプが得意Windows7以上の基本ソフト(OS)を搭載したノートパソコンを持参できる

受講料 4400円(教材費)

申込期間 4月16日(月)〜5月11日(金)必着

申し込み方法 往復はがき。往信面に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、受講希望コース(パソコンまたは手書き)を、返信面に郵便番号、住所、氏名を記入してください

その他

尾瀬子どもサミット

福島・新潟県と合同で開催する「尾瀬子どもサミット」の参加者を募集します。

期間 7月31日(火)〜8月3日(金)3泊4日

会場 尾瀬沼周辺(一片村・福島県檜枝岐村)

内容 動植物の観察や自然保護のための施設見学、意見交換、参加者の交流など

申し込み方法 所定の申込用紙 ※小・中学校を通じて配布します。在籍している学校を通じて申し込んでください

問 県庁自然環境課 (☎027・226・2881 FAX027・220・4421)

試験

県職員採用I・II類試験及び選考考査の説明会

日程・時間・会場・定員

○4月27日(金)

・時間 午前9時30分〜11時30分(全職種)、午後1時15分〜2時45分(行政事務職)、3時30分〜5時(行政事務職以外)

・会場 県庁(前橋市大手町)

・定員 各200人(先着順)

○5月1日(火)

・時間 午前10時〜11時30分、午後2時〜3時30分(いずれも全職種)

・会場 県庁(前橋市大手町)

・定員 各200人(先着順)

○5月1日(火)

・時間 午前10時〜11時30分、午後2時〜3時30分(いずれも全職種)

・会場 県庁(前橋市大手町)

・定員 各200人(先着順)

じんまちゃんの 群馬の魅力再発見! 29

幻想的な古墳と桜の風景

公園、城、牧場、白衣観音…群馬には多くの桜の名所がありますが、1万3千基以上の古墳がある「古墳大国ぐんま」には、桜を楽しめる古墳も数多くあります。

例えば、七興山古墳(墳丘長145㍍)は、形の美しさに定評がありますが、墳丘にある数多くの桜が一斉に咲くと、普段とは異なる幻想的な姿を見せてくれます。

それとは対照的に、七興山古墳からほど近い白石稲荷山古墳(墳丘長140㍍)では、小高い古墳の後円部にある数本の桜がとても印象的に咲き誇ります。

その他、大室公園(前橋市)や上毛野にはわの里公園(高崎市)など、古墳のある大きな公園でも桜を楽しめますが、皆さんの身近な所にも桜の咲く古墳があるかもしれません。

桜を見ながら古墳が造られた東国文化の時代を想像してみる、そんな桜の楽しみ方はいかがですか。

白石稲荷山古墳(藤岡市)
問 県庁広報課 (☎027-897-2695 FAX027-243-3600)



尾瀬でのフィールド活動

・会場 都道府県会館 (東京都千代田区平河町)

・定員 各140人 (先着順)

内容 採用試験の概要説明、試験案内の配布、記載方法の説明、質疑応答など

※県庁会場の午後は、時間により説明する職種が異なります。東京会場は、午前・午後とも同じ内容です

対象 30年度の県職員採用Ⅰ・Ⅱ類試験および選考考査の受験予定者

費用 無料

申込期限 4月22日(日)

申し込み方法 ぐんま電子申請受付システム (<http://www.shinsei.go.jp/ont/j/gunma/navi/index.html>)

問 県人事委員会事務局 (☎027・226・2745 FAX027・226・2747)

県職員採用選考考査(看護師)

勢崎市国定町)、県立小児医療センター(渋川市北橋町)

※郵送を希望する人は、140円分の切手を貼った宛先明記の封筒(A4サイズの書類が入るもの)を同封して請求してください

その他 受験を検討している人を対象に、説明会を実施します。詳しくは、県ホームページ (<http://www.pref.gunma.jp/02/0110047.html>) をご覧ください

受験案内・出願用紙請求先・問 県庁病院局総務課 (〒371-8570 ☎027・226・2710 FAX027・221・8818)

公立学校教員採用試験

第1次試験日 7月8日(日)

第1次試験合格発表日 8月上旬

第2次試験日 8月下旬〜9月上旬

最終合格発表日 10月上旬

職種 小・中学校、高等学校、特別支援学校の教員、養護教員

受験資格 次の全てに該当する人

・昭和34年4月2日以降に生まれた

・教員は教員免許、養護教員は養護教諭免許を持っている、または平成31年3月31日までに取得見込みである

※出願区分など詳しくは、募集要項をご覧ください

募集要項配布開始日 4月4日(水)

出願期間 4月27日(金)〜5月17日(木)

出願方法 所定の出願用紙

募集要項・出願用紙配布場所 県庁県民センター、県庁保健福祉事務所、県庁教育事務所、県東京事務所(千代田区平河町)、ぐんま暮らし支援センター(東京都千代田区有楽町)、県大阪事務所(大阪市北区)、県名古屋事務所(名古屋市中区)

問 県庁学校人事課

小・中学校の教員、養護教員: ☎027・226・4593 FAX027・243・7759

高等学校、特別支援学校の教員: ☎027・226・4597 FAX前記

催し

県花品評会(春季)

日程・時間

・4月11日(水) 午後3時〜5時

・12日(木) 午前9時〜午後2時

会場 県庁(前橋市大手町)

内容 県内で生産されたバラなどの切り花類や鉢物類の展示・販売、生産者による直売

・生産者による直売: 11日、12日の11時から商品終了まで

・展示品の販売: 12日の2時から展示品終了まで

入場料 無料

問 県庁畜系園芸課 (☎027・226・3126 FAX027・243・7202)



色鮮やかな鉢物の展示

花と緑のぐんまづくりin吉岡くふるさとキラキラフェスティバル

期間 4月14日(土)〜5月13日(日)

会場

・メイン会場 吉岡町役場(吉岡町下野田) 周辺

・サテライト会場 道の駅よしおか温泉(吉岡町漆原)

・ふれあい処 船尾自然公園(吉岡町下野田)

内容

「ともに育てる花と緑の交流のまち」をテーマに、吉岡町役場に隣接する公園や道の駅、沿道を花や緑で美しく飾ります。また「花と緑のコンテスト」や「花緑体験教室」、家族で楽しめるステージイベント、スタンプリー、物産販売などを実施します

入場料 無料

※一部、費用がかかるものや事前申し込みが必要な場合があります。詳しくは、チラシや花と緑のぐんまづくり推進協議会ホームページ (<http://hanamidori.net/>) をご覧ください

問 県庁都市計画課 (☎027・226・3543 FAX027・221・5566)



緑化センター「みどりの集い」

期日 5月4日(金)

時間 午前10時〜午後1時30分

※雨天決行

会場 県緑化センター(邑楽町中野)

内容 苗木などの配布会や樹木医による樹木観察教室、ネイチャークラフトなどの体験教室、花木・木製品・地元農作物の販売など

○苗木配布会

・開始時刻・定員 午前10時 300人、午後0時30分 200人(いずれも先着順)

・対象 緑の募金に協力した人

入場料 無料

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

問 県緑化センター (☎0276・88・7188 FAX0276・89・0782)

ぐんま一番 群馬テレビ 毎週金曜日午後7時30分 (再放送) 日曜日 午前9時30分

群馬の宣伝部長ぐんまちゃん、新たに宣伝部長となったタイムマシーン3号とフレッシュな女性部員が、群馬を全国に宣伝するために、地域の魅力を紹介します。

4月 6日/渋川市 4月13日/沼田市
4月20日/みなかみ町 4月27日/富岡市
5月 4日/アンコール

問 県庁広報課 (☎027-226-2167 FAX027-243-3600)

2018 APR 4

特集 写真で見る県政のあゆみ

かお ザスパクサツ群馬監督 布啓一郎さん

県政の話題 上州和牛とこんにやく イタリアで県がPR

4月10日(火)発売予定 定価360円(税込み)

販売場所: 県庁県民センター、県内取扱書店

問 県庁広報課 (☎027-226-2162 FAX027-243-3600)

群馬ダイヤモンドペガサス試合情報

| 日程 | 開始時刻 | 会場 | 対戦相手 |
|-----------|------|---------|--------------|
| 4月 7日(土) | 午後1時 | 敷島球場 | 栃木ゴールデンブレーブス |
| 4月 13日(金) | 午後1時 | 城南野球場 | 新潟アルビレックスBC |
| 4月 18日(水) | 午後1時 | 城南野球場 | 福島ホース |
| 4月 21日(土) | 午後5時 | 伊勢崎市野球場 | 新潟アルビレックスBC |
| 4月 22日(日) | 午後1時 | 城南野球場 | 新潟アルビレックスBC |
| 4月 30日(月) | 午後1時 | 城南野球場 | 新潟アルビレックスBC |
| 5月 1日(火) | 午後1時 | 城南野球場 | 武蔵ヒートベアーズ |
| 5月 6日(日) | 午後1時 | 城南野球場 | 栃木ゴールデンブレーブス |

入場料 全席自由(当日券だけ)
一般=1,500円、小・中学生=500円 ※小学生未満は無料

群馬ダイヤモンドペガサス ☎027-386-6088
☎027-386-6083 <http://d-pegasus.com/>

群馬クレインサンダース試合情報

| 日程 | 開始時刻 | 対戦相手 |
|-----------|------|--------------|
| 4月 7日(土) | 午後6時 | ライジングゼファー福岡 |
| 4月 8日(日) | 午後2時 | |
| 4月 14日(土) | 午後6時 | 信州ブレイブウォリアーズ |
| 4月 15日(日) | 午後2時 | |
| 5月 5日(土) | 午後6時 | 広島ドラゴンフライズ |
| 5月 6日(日) | 午後2時 | |

会場 ヤマト市民体育館前橋(前橋市上佐鳥町)

入場料 席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください

入場券購入先 群馬クレインサンダースホームページ

群馬プロバスケットボールコミッション ☎027-289-9562
☎027-289-9563 <https://g-crane-thunders.jp/>

ザスパクサツ群馬試合情報

| 日程 | 開始時刻 | 対戦相手 |
|-----------|---------|-------------|
| 4月 7日(土) | 午後2時 | 鹿児島ユナイテッドFC |
| 4月 15日(日) | 午後2時 | 藤枝MYFC |
| 5月 3日(木) | 午後7時30分 | SC相模原 |

会場 正田醤油スタジアム群馬(前橋市敷島町)

入場料 指定席=2,900円 ※自由席は席種などにより異なります。詳しくはお問い合わせください

前売り券販売場所 ペイシアワールドスポーツ西部モール店(伊勢崎市宮子町)・前橋みなみモール店(前橋市新堀町)など

ザスパクサツ群馬 ☎027-225-2350
☎027-225-2355 <http://www.thespa.co.jp/>

群馬交響楽団定期演奏会情報

期日 4月21日(土)

開演時刻 午後6時45分(6時開場)

会場 群馬音楽センター(高崎市高松町)

内容 指揮: オッコ・カム、ピアノ: レミ・ジュニエ、曲目: シベリウス/交響詩《フィンランディア》作品26、ショパン/ピアノ協奏曲 第2番 へ短調 作品21、シベリウス/交響曲 第1番 ホ短調 作品39

入場料 S席=4,600円、A席=4,100円、B席=3,600円、C席(自由席)=2,100円

入場券販売場所 群馬音楽センター、チケットぴあ、群馬交響楽団事務局(高崎市高松町)など

群馬交響楽団事務局 ☎027-322-4316
☎027-322-4943 <http://www.gunkyo.com/>

チケットプレゼント クロスワードパズルの正解者の中から抽選で、ザスパクサツ群馬(5月20日FC東京U-23戦)、群馬ダイヤモンドペガサス(今シーズンホームゲーム共通)、群馬クレインサンダース(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団定期演奏会(5月19日)のチケット(2枚組み)をそれぞれ5人にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください

美術館・博物館 などの催し

歴史博物館テーマ展示「明智光秀の源流―沼田藩主土岐家中世文書―」*

会期 6月24日(日)まで
※月曜日(4月30日を除く) 休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立歴史博物館(高崎市綿貫町)
内容 沼田藩主・土岐氏は美濃国の出身で、織田信長を討つた明智光秀の一族とされています。土岐家に伝わる中世の文書と関係資料35点(当館寄託)を展示します

観覧料 一般11300円、大学・高校生11500円、中学生以下11無料
☎027・346・5522
FAX 027・346・5534



土岐家に伝わる足利尊氏御内書(自筆・小切紙)

カネコ種苗ぐんまフラワーパーク「チューリップフェスタ」*

会期 4月7日(土)〜30日(月)
時間 午前9時〜午後5時(入園は4時30分まで)

会場 カネコ種苗ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)
内容 大花壇を中心に、約50種・19万球のチューリップが園内を彩ります

入園料 一般1700円、中学生以下11無料
フリーダイヤル0120・1187・38
☎027・283・8389



色とりどりのチューリップが咲く園内

日本絹の里特別展「日本絹の里収蔵品展」*

会期 4月13日(金)〜5月21日(月)
※火曜日休館

時間 午前9時30分〜午後5時
会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)
内容 開館20周年を記念し、開館から29年度までに購入・寄贈などにより収蔵した資料の中から、和装や洋装、小物などの絹製品、養蚕道具などを展示します

関連行事

○開館20周年感謝祭
・日程 4月21日(土)、22日(日)
・時間 午前9時30分〜午後5時
・内容 春駒の披露(21日だけ)、豚汁・桑ジュエリート・ポップコーンの無料配布、農産物・加工品の販売、県のマスコット「ぐんまちゃん」と遊ぶなど
○無料体験「繭玉の花一輪ストラップ作り」
・日程 4月15日(日)、29日(日)、5月4日(金)
・時間 午前10時〜正午、午後1時30分〜3時30分

内容 繭を使って簡単な花のストラップを作ります
講師 当館職員
定員 各20人(先着順)
費用 無料
※観覧料がかかります
・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
○無料体験「スタンプ染め」
・日程 4月28日(土)、5月3日(木)
・時間 午前10時〜正午、午後1時30分〜3時30分
・内容 白生地にスタンプを押すように布用インクで模様を染めます
・講師 当館職員
・定員 各20人(先着順)
費用 無料
※観覧料がかかります
・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

観覧料 一般1200円、大学・高校生1100円、中学生以下11無料
※4月21日、22日は無料です
☎027・360・6300
FAX 027・360・6301



琉球びんがた霞菊牡丹松模様振袖

土屋文明記念文学館企画展「蛇崩の歌人・佐藤佐太郎(1909-1987)その珠玉の短歌を味わう―光とかがやきに溢れて―」*

会期 4月18日(水)〜6月10日(日)
※火曜日(5月1日を除く) 休館

時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)

内容 短歌史上に残る傑作の数々を残した歌人・佐藤佐太郎の、格調高く繊細な短歌の魅力を紹介します



夕光のなかにまぶしく花みちて だれ桜は輝を垂る (個人蔵)

関連行事

○記念講演会
・期日 5月20日(日)
・時間 午後2時〜3時30分
・演題 昭和の天才歌人・佐藤佐太郎―忘れ得ない師の歌・師の姿
・講師 秋葉四郎(斎藤茂吉記念館館長)
・定員 150人(先着順)
費用 無料
・申し込み方法 電話または事前に来館
※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。詳しくはお問い合わせください
○スライドレクチャー
・日程 4月29日(日)、6月2日(土)
・時間 午後2時20分〜2時50分
・内容 企画展や関連する事柄について、当館職員が解説します
費用 無料
※観覧料がかかります
・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下11無料
☎027・373・7722
FAX 027・373・7725

ぐんま昆虫の森季節展「虫たちの季節がやってきた!初夏編」*

会期 4月26日(木)〜7月1日(日)
※月曜日(4月30日を除く)、5月1日(火)は休園
時間 午前9時30分〜午後5時(入園は4時30分まで)

園は4時30分まで
会場 県立ぐんま昆虫の森(桐生市新里町)
内容 イモムシやカミキリムシ、ホタルなど、初夏の昆虫について展示・解説します

入園料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下11無料
☎0277・74・6441
FAX 0277・74・6466

近代美術館企画展示「生誕150年 湯浅一郎」*

会期 4月28日(土)〜6月17日(日)
※月曜日(4月30日を除く) 休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)
内容 油彩画、水彩画、素描をはじめ、スペインで制作されたベラスケスの模写や本の表紙図案などの資料により、湯浅一郎の画業を紹介します
観覧料 一般1610円、大学・高校生1300円、中学生以下11無料
☎027・346・5560
FAX 027・346・4064



湯浅一郎《園中少女》1909年 油彩・カンヴァス

館林美術館特別展示「アート遊覧紀行―自然と人間をめぐって―」*

会期 4月28日(土)〜6月24日(日)
※月曜日(4月30日を除く) 休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立館林美術館(館林市日向町)
内容 自然と人間の関わりをテーマに収集した油彩、彫刻、版画など約940点のコレクションの中から、

人、動物、植物などのテーマごとに展示します
観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下11無料
☎0276・72・8188
FAX 0276・72・8338



パウル・クレア《子どもたち》1929年

文書館「古文書入門講座」(全5回)

日程 5月26日〜6月23日の土曜日(全5回)
時間 午前10時〜正午
会場 県立文書館(前橋市文京町)
内容 当館が所蔵する、江戸時代から明治時代までの基本的な文書を使って、群馬の歴史に親しみながら、古文書の読み方の基礎を学びます
対象 古文書を初めて読む人
定員 60人(申し込み多数の場合は抽選)
※未受講者を優先します
費用 千円(テキスト代)
申込期間 4月16日(月)〜5月8日(火) 必着
申し込み方法 往復はがきまたはEメール。「古文書入門講座希望」、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入してください。往復はがきの場合は、返信面に郵便番号、住所、氏名を記入してください
☎027・221・2346
FAX 027・221・1628
suppo@archives.pref.gunma.jp



イベント情報

※県観光情報誌「ググとぐんま(春号)」に掲載されている主なイベントを紹介します。
詳しくはお問い合わせください
※内容が変更になることがあるので、お出掛けの際はご確認ください

| 名称 | 日程・時間 | 会場 | 内容 | 費用 | 問い合わせ先 |
|------------------|---|-----------------|---|--|--|
| 城下町小幡さくら祭り「武者行列」 | 4月8日(日) 午前10時～午後3時 | 甘楽町小幡地内 | 約150年間にわたって栄えた織田氏の城下町を、鎧や甲冑に身を固めた戦国武将たちが勇壮に練り歩きます | 無料 | 甘楽町産業課 ☎0274-74-3131 FAX0274-74-5813 |
| つつじまつり | 4月10日(火)～5月10日(木) 午前7時～午後5時 | つつじが岡公園(館林市花山町) | 毎年約20万人が訪れる館林市最大の祭りです。100品種以上・1万株のつつじが咲き誇ります | 一般=310円～620円、中学生以下=無料 ※開花状況により異なります | つつじが岡公園総合管理事務所 ☎0276-74-5233 FAX0276-72-6756 |
| 藤岡ふじまつり | 4月21日(土)～5月6日(日) 午前9時～午後8時 | ふじの咲く丘(藤岡市藤岡) | 全長250mの藤棚で、降り注ぐように咲く藤を楽しめます。藤の即売会や物産市などもあります | 無料 | 藤岡市商工観光課 ☎0274-40-2317 FAX0274-24-4414 |
| 白井宿八重ざくら祭り | 4月22日(日) 午前9時～午後3時 | 白井宿通り(渋川市白井) | 武者行列や農産物・特産品を販売する六斎市、「彌酔の句会」などを行います | 無料 | 渋川市観光課 ☎0279-22-2111 FAX0279-22-2132 |
| かな鯉のぼり祭り | 4月28日(土)～30日(月)、5月3日(木)～5日(土) 午前10時～午後4時 | 神流川河川敷(神流町万場) | つつじ山から神流川を挟んで渡されたワイヤに、約800匹のこいのぼりが泳ぎます | 無料 ※駐車料金500円がかかります | 神流町観光案内所 ☎0274-57-3305 FAX0274-57-2351 |

おたよりコーナー

クロスワードパズルへの応募はがき・メールを紹介します



◆悩んでいる人の話を聴くとき、つい「がんばって」と声を掛けてしまっていました。
そうではなく「話してくれてありがとう」と相手に伝えることが大切だと広報から教わりました。
(みどり市 66歳)

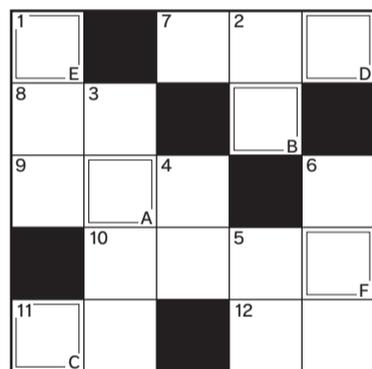
◆ゲートキーパーという言葉を知り初めて知りました。周りの人の変化に気付き声掛けをすることは、一見簡単そうですが、なかなか難しいと思います。

自殺の前兆に気付き、話を聴いてあげることの大切さをあらためて考えるきっかけになりました。
(桐生市 44歳)

※掲載された人には、ぐんまちゃんのぬいぐるみをプレゼントします

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で「県有施設の無料ご招待券(2枚組み)」などを各5人にプレゼントします



答え:A~Fを順番に並べると?



3月号の答えは「ソツギョウ(卒業)」でした。応募総数は1,183通でした。たくさんのご応募・ご意見をありがとうございました。

たてのかぎ

- 妻の呼称。○○○天下と空つ風
- もろ刃の太刀。つるぎ。○○の達人
- 城の周囲などに石を積み上げて造った垣
- 紅色の近海魚。縁起の良い魚として尾頭付きで祝い事に使う
- 昆虫の一種で、雌は人や家畜の血を吸う。○○蜂取らず
- 活版印刷に用いる字型。また本・雑誌など文字が印刷されたもの

よこのかぎ

- 時刻を示したり時間を測定したりする機器
- 山梨県の旧国名。甲州のこと
- 今日の次の日
- 国や組織体の自主的活動を抑える外部の力。○○○○に屈する
- 喉の粘膜に加えられた刺激によって、反射的に出る短くて強い息
- 危険・災害などが起こらない状態。また健康なこと

応募方法 はがき、Eメールまたは「ぐんま電子申請受付システム」。

①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥今月のぐんま広報へのご意見・ご感想 ⑦希望の賞品名を書いてください (Eメールは件名に「クロスワードパズル4月」と記入してください)

応募先
・はがき 〒371-8570 群馬県庁広報課クロスワードパズル係
・Eメール crossword@pref.gunma.lg.jp
・電子申請 http://www.shinsei.elg-front.jp/gunma/navi/index.html

※スマートフォン(Android5以上 およびiOS5以上)用のURLは右図から読み取れます

応募期限 4月11日(水)消印有効
※Eメール、電子申請は11日送信分まで
賞品 次の中から希望のものを明記してください

近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、日本絹の里、カネコ種苗ぐんまフラワーパーク、ぐんま天文台、ぐんま昆虫の森、ぐんまちゃんトートバッグ、ぐんまちゃんグッズ、ザスパクサツ群馬(5月20日FC東京U-23戦)、群馬ダイヤモンドベガス(今シーズンホームゲーム共通)、群馬クレインサンダーズ(今シーズンホームゲーム共通)、群馬交響楽団定期演奏会(5月19日)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

編集室だより

日差しが暖くなり、春本番となりました。

爽やかな季節ですが、私は春が好きではありません。職場を異動したり周りの環境が変わったりするので、緊張して疲れてしまうからです。そのため、良い季節であるにもかかわらず、あまり外に出掛けることはありませんでした。

しかし今年は両親に誘われたので、4月8日に開催される甘楽町の武者行列を見に行ってみようと思います。外に出掛けて心を軽くして、春を楽しみたいです。

(磯貝)